

てんかわ 議会だより

第9号

令和7年1月31日発行



天川村議会新体制

天川村議会議員選挙において、新たに7名の議員が選挙されました。

12月議会定例会は旧議員で10件の審議を、12月議会臨時会は新議員において議案1件の審議並びに役員選挙等行いました。

CONTENTS

◇ 新年のご挨拶	P 1
◇ 12月議会定例会	P 2
◇ 12月議会臨時会	P 12
◇ 議員活動	P 16

新年あけまして おめでとうございます



村民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

議長の銭谷春樹でございます。

令和7年の年頭にあたり、議会を代表してご挨拶をさせていただきます。

日頃より、議会運営並びに議員活動に関しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに、お礼を申し上げます。

本年も県予算や事業に、議会も車谷村政と一丸となって取り組んで参ります。

海外情勢の変化による原油高、物価高騰は今もなお継続しており、村もそれに対応した様々な施策に取り組んでおります。

本村におきまして昨年は、大きな災害もなく平穏な一年であったのではないかと振り返りますが、全国的に火災が多い一年でありました。それに伴い亡くなった方も多くいます。年末には黒滝村のコテージが全焼するなど県内の火災事例もありました。

昨年1月1日に発生しました「能登半島大震災」ではたくさんの犠牲者、被災者がでて、加えて豪雨災害に遭い、今もなお完全な復興には至っておりません。そして8月には「南海トラフ地震臨時情報」が発表されました。今年は「阪神淡路大震災」発生から30年という節目の年でもあり、改めて地震に対する備えが必要ではないかと思えます。

村も先日、大規模地震を想定した災害対策本部訓練を行い、この春には各区長様を対象とした訓練を実施すると聞いております。地震はいつ起こるかわかりません。まずは自分自身の身の安全を第一に、早めの行動を起こすようにしてください。

国の「こども家庭庁」の新設をはじめ、子ども子育て支援に対して国・県・村では多様な施策に取り組んでいますが、本村ならではの地域性により、昨年高校生が寄宿する「畝傍寮」、「かぐやま寮」の大規模改修の要望書を提出しました。結果、吉野郡近隣町村、奈良県を巻き込むことにより早速昨年より順次改修が行われております。今後も高校進学を機に本村を離れる学生たちへの支援策を講じれるよう関係機関に働きかけていきたいと思えます。

昨年11月に村議会議員選挙が執行され、議会も新議員を加え、若干ではありますが若返りとなり、幅広い年齢層の新しい意見や皆様方の民意を村政に反映し、住みよい安心・安全な村づくりを目指していきます。

又、時代に即した議会改革として、開かれた議会、皆様の声をより行政に届けやすい議会を目指して、私たちの活動の「見える化」を今以上に図り、その活動を理解して頂き、天川村の今後の行く末を共に考え、歩み、参加いただけるよう情報発信を続けていきます。

今後ますます多様化する時代のなかで、また、少子高齢化が進む本村において、村民の皆様が日々笑顔で過ごしていただける様に、精力的に活動をして参ります。

結びになりますが、今年が天川村にとって輝かしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

☆令和6年12月第4回議会定例会

令和6年12月議会定例会は、11月27日に村長から議会招集の通知を受け、12月9日に開会し、2番水口議員、3番今西勉議員を会議録署名議員に指名し、会期を12月13日までの5日間と決めました。

開会日、村長から提出議案の説明があり、報告案件2件（専決補正予算2件）、議決案件8件（補正予算6件、規約変更2件）を上程し、それぞれ常任委員会（予算決算審査委員会、総務・経済厚生合同委員会）に付託することとし散会しました。



11日午前に常任委員会【予算決算審査委員会、総務・経済厚生建設合同委員会】を開催し、開会日に付託された案件の詳細な審査を行い、午後からは特別委員会【ダム・堆積土砂対策特別委員会、議会改革特別委員会】を開催しました。

12月13日に本会議を再開し、10案件をそれぞれ承認、可決し閉会しました。

報告案件 専決処分した令和6年度補正予算の承認を求める報告

- ◇令和6年度天川村一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認
- ◇令和6年度天川村介護保険特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認

議決案件（補正予算）

- ◇令和6年度天川村一般会計補正予算（第4号）
- ◇令和6年度天川村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）
- ◇令和6年度天川村国民健康保険直診勘定特別会計補正予算（第1号）
- ◇令和6年度天川村介護保険特別会計補正予算（第2号）
- ◇令和6年度天川村下水道事業会計補正予算（第3号）
- ◇令和6年度天川村簡易水道事業会計補正予算（第3号）

議決案件（規約変更等）

- ◇南和広域衛生組合理約の変更
- ◇奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少
及び奈良県市町村総合事務組合理約の変更

予算決算審査委員会

議事進行

委員長 今 西 行 雄
副委員長 堀 井 義 信

12月11日に開催した予算決算審査委員会では、専決処分し報告のあった補正予算及び令和6年度天川村一般会計、特別会計並びに事業会計補正予算についての審査を行いました。



報告案件（専決補正予算）

◇令和6年度天川村一般会計補正予算（第3号）

440万円を増額し、総額を26億7,440万円としたもので、歳入では、県委託金を増額、歳出は、衆議院議員選挙費を追加し、衆議院議員選挙費用の計上したものでした。

◇令和6年度天川村介護保険特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認

70万円を増額し、総額を4億1,240万千円としたもので、歳入では繰越金の増額を、歳出は償還金及び還付加算金を増額し、介護給付負担金等償還金の計上したものでした。

議決案件（補正予算）

◇令和6年度天川村一般会計補正予算（第4号）

1,360万円を増額し、総額を26億8,800万円とするもので、歳入は使用料及び手数料、国庫支出金、県支出金、財産収入、繰入金、繰越金、諸収入の増額、歳出は◎総務費▼郵便料◎民生費▼保育事業償還金◎衛生費▼带状疱疹ワクチン及び新型コロナウイルスワクチン接種費用◎農林水産業費▼林道殿野坪内線工事用残土場土地賃借料◎商工費▼弥山小屋管理委託料、弥山小屋高架水槽屋根塗装工事負担金減額◎土木費▼会計年度任用職員報酬▼村道面不動大原線補修工事費◎消防費▼財源内訳補正◎教育費▼幼稚園管理費及び小中一貫教育施設整備費償還金◎諸支出金▼減債基金費の計上でありました。

◇令和6年度天川村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）

25万9千円を増額し、総額を2億5,685万9千円とするもので、歳入は国庫支出金増額、県支出金減額、歳出は電算システム保守管理委託料等の増額計上でありました。

◇令和6年度天川村国民健康保険直診勘定特別会計補正予算（第1号）

870万円を増額し、総額を1億570万円とするもので、歳入は診療収入、繰越金を増額、歳出は带状疱疹ワクチン及び新型コロナワクチン等の医薬材料費等の増額計上でありました。

◇令和6年度天川村介護保険特別会計補正予算（第2号）

550万円を増額し、総額を4億1,790万円とするもので、歳入は国庫支出金、県支出金、繰越金を増額、歳出は介護給付負担金等償還金の増額計上でありました。

◇令和6年度天川村下水道事業会計補正予算（第3号）

収益的収入及び支出では収入額を52万円増額し、1億573万5千円とするもので、支出は103万円増額し、1億3,219万円とするもので、収入は他会計繰入金増額、支出は下水道の電算システム保守委託料、浄化槽設備修繕料の増額計上でありました。

◇令和6年度天川村簡易水道事業会計補正予算（第3号）

収益的収入及び支出では支出額を88万2千円増額し、6,652万5千円とするもので、洞川簡易水道電算システム保守委託料及び金融機関事務取扱手数料の増額を行うもので、資本的収入及び支出では支出額を154万2千円増額し、2億3,728万3千円とするもので、中央簡易水道施設整備工事費の増額計上でありました。

予算決算審査委員会では議員の質問にも的確に説明がされ、報告案件2件、議決案件6件は、事業を行う上で必要な予算であると判断したので全案件を承認することとし、原案のとおり可決すべきと判断しました。

また、審査の過程で出された意見、要望等を十分尊重し、計画的、かつ効率的に予算執行を行い、事業効果が得られるようお願いし、予算決算審査委員会を終了しました。

総務・経済厚生建設 合同委員会

議事進行

経済厚生建設委員長 堀井 義信
総務委員長 玉井 賢司

12月10日に開催した総務・経済厚生合同委員会では、定例会開会日に付託された議決案件2件について詳細に審査しました。

案件の【〇〇委員会】は付託先委員会名です。

議決案件（規約変更等）

◇南和広域衛生組合格約の変更 【経済厚生建設委員会】

令和7年2月1日から事務所の位置を南和広域美化センターから大淀町役場内に変更しようとするもの。



◇奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少

及び奈良県市町村総合事務組合同規約の変更 【総務委員会】

奈良広域水質検査センター組合の脱退に伴う所用の変更をしようとするもの。

総務・経済厚生建設合同委員会では審査の結果、付託された議決案件2件について、問題無く、原案通り可決すべきと判断し、総務・経済厚生建設合同委員会を閉会しました。

◎常任委員会審査後の行政との協議

▼ マイナンバーカードによる住民票等のコンビニ交付について計画等について

○ 住民票の広域公布の利用促進を図りたい（広報等で周知を図る）

▼ 定住促進住宅の入居について

○ 単身用住宅への親子入居、家賃等について柔軟に対応できるよう見直しを検討

▼ 国の補正予算について

○ 地域創生重点交付金が交付される予定

ダム・堆積土砂対策特別委員会

議事進行

委員長 玉井 賢 司

副委員長 水口 大 介

12月11日にダム・堆積土砂対策特別委員会を開催しました。

関西電力株式会社から今年度のダム堆砂対策の取組みについて次の項目で説明がありました。▼工事施工業者の決定▼運搬ルートの変更▼新たに九尾ダム堆砂除去工事の実施▼水谷土砂捨場整備工事

関西電力株式会社と今後の事業展開を含め協議し、事故のない様お願いし閉会しました。



議会改革特別委員会

議事進行

副委員長 銭谷 春 樹

12月11日に議会改革特別委員会を開催しました。

議会基本条例の制定及び議員のなり手不足解消に向けて、16日から新体制となる当委員会において継続して協議することとし閉会しました。

一般質問

3番

今西 勉 議員



介護保険・在宅介護について

3番、今西勉です。在宅介護支援等について村長にお伺いをします。

住み慣れた家で暮らし続けたい、また、できるだけ家族で介護をしてあげたいと。家族の心身の負担が大きいにもかかわらず自宅で介護されている家庭に対し、支援金等の支援策は考えられないでしょうか。こうした支援をすることにより、将来の介護保険料にも大きく関わってくるのではと思います。

例えば、老健に入所されている介護度の低い14名の方が村内で在宅サービスを利用するとなると、次の第10期介護保険計画では、現在月額8,700円のところが7,479円に下がるとの試算もされております。更に施設サービスを利用されている方が村内で支援を受け、暮らすことができれば、さらに下がるとの想定もされております。在宅介護を支援することにより介護保険料の軽減にもつながるのではないかと思いますので、村長の見解をお聞かせください。



車谷村長 答弁

3番、今西議員さんの質問についてお答えさせていただきます。

家族の心身の負担が大きいにもかかわらず在宅で介護されてる家庭に対して支援策を考えてもらえないでしょうかというお話でございます。

近年、全国的に高齢化が進んでいる中、本村においても、平成12年の高齢化率40%から現在の高齢化率は約50%を超えている状況であり、介護を必要とされる方も比例して増えております。現在、本村の介護認定者数は全体で154名おられます。

認定者がどのような介護サービスを受けているのかと言いますと、令和6年10月現在で、介護老人保健施設、通称老健と言われる所に24名、介護老人福祉施設特養においては30名、介護医療医院におきましては3名おられ、合計57名となり、施設サービス利用者の割合は認定者全体の37%となっております。

在宅サービスの利用者では、要支援2の方が3名、要介護1から2の方が40名、要介護3の方が13名、要介護4の方が5名、要介護5の方が2名、合計63名となっております。要介護1、2の方が在宅サービスを受けている割合は6割と

なっております。なお、介護認定を受けながら介護サービスを受けておられない方は34名おられます。こういった方々については、認定更新の際に、担当課から聞き取りを行い、介護認定が必要であるかを確認しております。

さて、ご家族への支援としては、国の政策において家族介護医療金として、自宅で1年間以上要介護4から5の方を介護している同居の方を対象に10万円の助成金があり、本村においても実施しており、また、村独自の支援としましては、要介護3以上の在宅介護対象者に、特に紙おむつの支給をさせていただいております。

また、在宅で要介護3以上の紙おむつ支給対象者に、わずかながらも歳末見舞金を支給させていただいております、介護保険で適用されない分に対しても支援をさせていただいております。

村といたしましても、今西議員の質問にありましたように、ご家族の心身の負担を軽減することが必要であると考えており、安心して在宅介護をされる方へのサービスを充実するため、令和3年度に小規模多型居宅介護施設「もみじの里」を設立し、積極的な在宅介護の支援に取り組んでいるところであります。なお、月々お支払いいただいております登録料が高いと思われる方もいらっしゃると思いますが、ご利用者の所帯の所得に応じた高額介護サービス費の自己負担軽減額から実質の負担額をいただきますので、年金暮らしの方でも安心してご利用いただけるようになっております。

登録料をいただくと、「もみじの里」が行うデイサービスや訪問介護サービスも追加料金なしで受けていただくこともできます。



また、自己負担が大きくなると思われる宿泊料につきましても、金額の見直しを行い、現在は1泊1,500円という家計の負担にならない金額を設定しております。加えてもみじの里の利用者については、診療所から往診ができるようにし、健康面での管理体制も整えているところでございます。在宅で過ごされている方の状態は様々であり、要介護者のみならず家族にとっても心身の負担は計り知れないものがあると思います。先ほど申し上げましたが、在宅で介護されておられるご家族の心身の負担を少しでも軽減していくため、小規模多機能型居宅介護施設の利用をいただくことで、在宅介

護の支援につながると考えますし、ほほえみポート天川で行っておりますデイサービス、訪問介護、訪問看護、訪問リハビリなどのサービスもご利用いただけます。

今後も充実した介護支援が実施していけるよう、人材の確保、育成にも取り組み、さらにサービスの強化、推進を図りつつ、在宅介護されているご家族のニーズに最大限対応する努力をしてまいりたいと思っております。以上、今西議員さんの質問に対しての回答といたします。

今西勉議員



ありがとうございます。平成5年度の介護保険料給付費のうち、約7割の2億4,600万円余りが村外の施設に支払われております。村内でもっと支援を受けながら暮らすことができるよう、もみじの里や訪問介護の充実をますます図っていただきたいと思えます。

そのためには、介護人材の確保が喫緊の課題でもあろうかと思えます。村内外を問わず介護人材の確保に当たらなければならない時代だと思いますがいかがでございましょうか。

車谷村長

人材確保は喫緊の課題だろうと思っております。いろんな手立てを講じつつ、人材派遣会社等あるいは関連施設の人たちを頼りながら、そういった人材がいなかったということも併せて検討しているところなんです。ヘルパーなどの介護の人材確保が難しい世の中になっております。とはいえ、この人材がいなければ介護の施設の運営もままならず、そういったことにしっかりと取り組んでいきたい。まず人材確保をしながら、そして施設運営の適正も図っていき、あるいは高度なサービスも受けれるようにしていきたいと思って取り組んでいるところでございます。

令和7年度におきましても、そういった心構えで、人材を確保していくということが大きな問題になっているのではないかなと思っております。

そして、一般財源からの支援も考慮できないかということなのですが、それはこの介護保険は、国の事業、法令では保険料をいただいてそこで運営しなさいということになっております。ですから、天川村の本村における介護保険料で十分賄いがつく、あるいは運用金が出るとなれば、そういった事も考えられないこともないと思いますが、どうしてもその保険料を充当して使う、国からの支援、県からの補助など、総合的に加味してこの介護サービスというのがあると思えます。

ですから一般財源からの支援を在宅看護介護者に充てるということは、ちょっと話がずれてくるのではないかなと、こう思っているところでございます。

そんな中で、その在宅をされている家族に対して介護していると、その分施設の費用は減るんじゃないかと、また介護保険料も減ってくるんじゃないかという見方も一方ではできるわけなんですけども、保険のシステムから、あるいは税のシステムからのデータを見ますと、それはなかなかちょっと単独でそういったことはできないんじゃないかなと、今はこう考えているところでございます。

今西勉議員

ありがとうございます。現在の平均保険料額は、基金を取り崩しながら、また軽度の老健利用者を5名程度減らすことを前提として月額7,800円となっております。次期、第10期改定時には少しでも減額できるよう、村内施設での介護や居宅在宅介護支援に早急にこう取り組んでいただきたいと思います。そういうお願いをいたしまして、私の質問を終わります。

車谷村長

ありがとうございます。そういった今西議員さんの質問をし、真摯に受け止めてですね、今後、介護事業にあたっていきたいと、こう思っております。よろしくお願いします。ありがとうございました。

一般質問

2番

水口 大介 議員



森林環境譲与税の使途について

2番、水口大介です。森林環境譲与税の使途について村長にお聞きします。

令和元年より、森林整備、林業の担い手の育成などを目的とし 交付されておる、また今年度より国税として徴収され各自治体に再配分されます森林環境譲与税ですが、この財源を使い、林業の振興に向けてどのような方向性を持って施策を実施されるのか、また、それにあたって新たな事業が計画されているのかをお聞きします。



車谷村長 答弁

2番、水口大介議員さんの質問にお答えいたします。

平成31年4月に森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が施行され、森林環境譲与税は、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及の観点から、森林整備とその促進に関する費用に充てることとされ、森林現場の課題に早期に対応する観点から、令和元年度より交付が始まりました。

令和元年度から令和5年度までの間に天川村が交付を受けた森林環境譲与税の総額は1億8,229万7千円であり、そのうち1億446万5千円を事業に充当し、4,183万2千円を基金として今現在積み立てております。

令和5年度までの間に主な森林環境譲与税を充当させていただいた主な事業として、民有林間伐促進事業、防災伐採事業、景観形成事業、森林作業道の開設改良事業、村林道管理及び補修事業、村林産材生産促進事業、林産材流通促進事業、山林地籍調査事業、Jクレジット制度モニタリング調査手数料、バイオマス生産加工施設補助、天川村森林塾事業、天川村間伐促進総合対策事業補助金、小径木生産加工施設助成金、地域林政アドバイザー業務事業と本村が進めております未利用間伐材の利用促進を軸として、事業を中心に充当させていただいておるところでございます。

本年度の取組みですが、今ご紹介しました事業をベースにしつつ、間伐促進及び間伐材の利用促進に向け、森林作業道の整備促進に取り組んでおります。

森林作業道の開設等にするに対する補助は、これまで個人のみが補助対象でありましたが、9月議会でご承認いただきました作業道開設 改良事業補助金は、補助対象者を支援団体や村内に住所を有する林業事業体、あるいは工事入札参加資格を持った村内業者に拡充したところでございます。

そして、令和7年度以降でございますが、これまで林業事業体等に勤務している方のみが 補助対象でありました林業機械購入補助金についても、間伐材の生産促進を図り、補助対象者の裾野を広げることを目的に、フォレストパワー協議会へ継続的に出材している実績がある個人も補助対象にすることと予定しております。

ものとして、村内の温浴施設、小規模多機能施設などで木材が利用できる環境が、整いつつあります。

令和5年度の実績値では、年間約550m³の薪がフォレストパワー協議会より出荷されております。

今年度より洞川温泉が本格運用されたことで、さらに年間550m³が必要とされて、見込まれているところでございます。

その後には、みずはの湯にも薪ボイラーが導入される見込みでございますので、その際にも約500m³程度の薪が必要とされることが見込まれることから、年間約1,600m³程度の薪が必要になってきます。天川村の林業の振興には、継続的で効率的な出材環境を整備することが必要であり、特に森林作業道を整備することが

最優先であると考えております。そのための財源として森林環境譲与税を有効に利用していきたいと 令和7年度は考えております。以上であります。

水口議員

林業機械や林業機械の購入や、また作業道にも当てていただけるということで、大変ありがたいと思っています。また、間伐への補助金ですが、現在、1 ha に対し、施業履歴がない場合10万円で、施業後10年以降で8万円、5年から9年で6万円となっております。この補助を増額していただければ、また小規模森林所有者の森林整備にもつながっていくのではないかと考えます。使途の決まった限りある原資を使って、森林整備や人材育成や木材利用の促進などを目的としながらも、この先の林業の振興、また雇用の創出、定住人口の確保、商業、教育、地域活動へと裾野を広げていただくための手段として事業を展開していただくことをお願いいたしまして、私の質問を終わらせていただきます。



車谷村長

ただ今、水口議員の質問の中に、間伐事業の補助金の増額をできないかといったことですが、手持ち資料とかございませんが、全国的に人件費の高騰、燃料高騰とかその物価高騰によりまして、今までの間伐事業の補助金の ha あたりの補助金でいけるかどうかというのもやっぱりこの辺で見直しもかけていかなければいけないのかなと、こういう考えもあります。

再度、担当課と協議しながら、今後前向いて進めていきたいと考えております。以上です。

一般質問とは？

一般質問とは、議員が行政全般にわたり、村長や執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、報告、説明を求めたりすることをいいます。

☆令和6年12月第3回議会臨時会

令和6年12月議会臨時会は12月16日に村長から議会招集の通知を受け、19日に開会しました。提出された議案は人事案件1件（監査委員）であります。天川村議会議員選挙後の初めての議会であるため、議長選出等役員構成を決定する選挙5件、選任3件を経た後に、上程した議案について質疑、討論を経て、可決し閉会しました。



なお今回の臨時会は会議録署名議員に1番今西議員、3番銭谷欣議員を指名し、会期を12月19日限りと決めました。



選挙案件

- ◇議長選挙
- ◇副議長選挙
- ◇南和広域医療企業団議会議員の選挙
- ◇南和広域衛生組合議会議員の選挙
- ◇さくら広域環境衛生組合議会議員の選挙

選任案件

- ◇常任委員会委員の選任
- ◇議会運営委員会委員の選任
- ◇特別委員会委員の選任

議決案件（人事）

- ◇監査委員（議会選出）の選任につき同意を求めることについて
監査委員（議会選出）に水口大介氏を選任することに同意しました。

新体制となった議員を紹介します。

	議 長 2 番 銭 谷 春 樹 (洞 川)	
	常任委員会	経済厚生建設委員会 委員 予算決算審査委員会 委員
	特別委員会	議会改革特別委員会 委員長 ダム・堆積土砂対策特別委員会 委員 災害復旧推進特別委員会 委員
	その他の役職	南和広域医療企業団議会議員

	副議長 5 番 水 口 大 介 (北小原)	
	常任委員会	経済厚生建設委員会 副委員長 総務委員会 委員 予算決算審査委員会 委員
	特別委員会	ダム・堆積土砂対策特別委員会 副委員長 災害復旧推進特別委員会 委員 議会改革特別委員会 委員
	その他役職	監査委員（議会選出） 天川村社会福祉協議会 議会代表理事 天川村地域自立支援協議会 委員

	1 番 今 西 勉 (山 西)	
	常任委員会	経済厚生建設委員会 委員長 予算決算審査委員会 委員 議会運営委員会 委員
	特別委員会	災害復旧推進特別委員会 委員長 ダム・堆積土砂対策特別委員会 委員 議会改革特別委員会 委員
	その他の役職	さくら広域環境衛生組合議会議員 国保運営協議会・介護保険運営協議会 委員 子ども子育て推進会議 委員

	3 番 銭 谷 欣 吾 (洞 川)	
	常任委員会	議会運営委員会 委員長 予算決算審査委員会 副委員長 経済厚生建設委員会 委員
	特別委員会	災害復旧推進特別委員会 副委員長 ダム・堆積土砂対策特別委員会 委員 議会改革特別委員会 委員
	その他の役職	南和広域衛生組合議会議員 国保運営協議会・介護保険運営協議会 委員 天川村地域自立支援協議会 委員

	4 番 堀 井 義 信 (沖 金)	
	常任委員会	予算決算審査委員会 委員長 総務委員会 委員
	特別委員会	議会改革特別委員会 副委員長 ダム・堆積土砂対策特別委員会 委員 災害復旧推進特別委員会 委員
	その他の役職	天川村人権教育推進協議会 議会代表

	6 番 玉 井 賢 司 (栃 尾)	
	常任委員会	総務委員会 委員長 議会運営委員会 副委員長 予算決算審査委員会 委員
	特別委員会	ダム・堆積土砂対策特別委員会 委員長 災害復旧推進特別委員会 委員 議会改革特別委員会 委員
	その他役職	天川村人権教育推進協議会 議会代表 子ども子育て推進会議 委員

	7 番 山 端 聡 (南日裏)	
	常任委員会	総務委員会 副委員長 議会運営委員会 委員 予算決算審査委員会 委員
	特別委員会	ダム・堆積土砂対策特別委員会 委員 災害復旧推進特別委員会 委員 議会改革特別委員会 委員
	その他役職	国保運営協議会・介護保険運営協議会 委員 天川村社会福祉協議会 議会代表評議員

役員構成は次のとおりです。(令和6年12月19日現在)

常 任 委 員 会			
議 会 運 営 委 員 会		経 済 厚 生 建 設 委 員 会	
委員 長	銭 谷 欣 吾	委員 長	今 西 勉
副委員 長	玉 井 賢 司	副委員 長	水 口 大 介
委 員	今 西 勉	委 員	銭 谷 春 樹
委 員	山 端 聡	委 員	銭 谷 欣 吾
総 務 委 員 会		予 算 決 算 審 査 委 員 会	
委員 長	玉 井 賢 司	委員 長	堀 井 義 信
副委員 長	山 端 聡	副委員 長	銭 谷 欣 吾
委 員	堀 井 義 信	委 員	全 議 員
委 員	水 口 大 介		

特 別 委 員 会			
ダム・堆積土砂対策特別委員会			
委員 長	玉 井 賢 司	副委員 長	水 口 大 介
委 員	全 議 員		
災害復旧推進特別委員会			
委員 長	今 西 勉	副委員 長	銭 谷 欣 吾
委 員	全 議 員		
議会改革特別委員会			
委員 長	銭 谷 春 樹	副委員 長	堀 井 義 信
委 員	全 議 員		

一 部 事 務 組 合 等 議 員	
監査委員（議会選出）	南和広域衛生組合議員
水 口 大 介	銭 谷 欣 吾
さくら広域環境衛生組合議員	南和広域医療企業団議員
今 西 勉	銭 谷 春 樹
山 端 聡	

村 内 協 議 会 等 委 員			
天川村人権教育推進協議会		天川村社会福祉協議会	
議 会 代 表	堀 井 義 信	議会代表 理事	水 口 大 介
議 会 代 表	玉 井 賢 司	議会代表 評議員	山 端 聡
天川村地域自立支援協議会		子ども子育て推進会議	
委 員	銭 谷 欣 吾	委 員	今 西 勉
委 員	水 口 大 介	委 員	玉 井 賢 司

議員活動

議員研修・村外行事

◇吉野郡町村議会議長会議長研修会

銭谷議長

10月3日～4日 吉野郡町村議会議長会議長研修会に参加しました。昨今の緊迫した海洋情勢により自衛艦の見学は叶いませんでしたが、佐世保市の海上自衛隊佐世保史料館等で研修を行いました。



◇近畿治水大会

水口副議長

10月4日 京都府立京都学歴彩館にて近畿地方治水大会が開催され参加しました。特別講演の後、総会において近畿圏三市町村の治水対策について研究発表がありました。



◇葛城市政20周年式典

銭谷議長

10月6日 葛城市政20周年を記念する式典に招待され参加しました。現在も引継がれている相撲甚句がお祝いに披露され、式典に華を添えました。



◇奈良県町村議会議長会議長研修会

銭谷議長

10月8日～9日 奈良県町村議会議長会議長研修会が開催され参加しました。愛知県美浜町では「スポーツを核としたまちづくり」を、岐阜県大野町では広域防災拠点施設、道の駅「パレットピアおおの」並びに隣接している子育て支援施設を視察しました。



◇洞川下市線整備促進協議会総会

銭谷議長

10月18日 黒滝村役場にて主要地方道洞川下市線整備促進協議会総会が開催され、総会議案承認の後、昨年に引き続き下市町才谷地区の整備現場を確認しました。



◇奈良県町村議会議長会役員会

銭谷議長

10月21日 奈良県町村議会議長会役員会が開催され参加しました。

◇宮崎県西米良村議会来村

銭谷議長・水口副議長

10月21日 宮崎県西米良村議会農林建設常任委員会6名が来村され「キハダ地産化の取組について」研修されました。

◇奈良県町村議会議長会全議員研修会

全議員

10月23日 斑鳩町いかるがホールにて奈良県町村議会議長会全議員研修会が開催され、「我が国を取り巻く経済環境の変化と財政金融政策」の講演を拝聴しました。



◇奈良県町村議会議長会役員視察研修

銭谷議長

10月29日～30日 奈良県町村議会議長会役員視察研修が開催され、岡山県奈義町では「子育て支援・少子化対策」、兵庫県三木市では「結婚支援」について研修しました。

◇吉野郡・内吉野町村議会議員研修会

全議員

11月7日 吉野郡町村議会議長会並びに内吉野村議会議長会合同で、全議員研修会を開催しました。講師に明治大学飯田泰之氏をお招きし、「人口減少下の企業・地域戦略」を拝聴しました。



◇第68回町村議会議長会全国大会 ・県選出与党国会議員への要望活動

銭谷議長

11月13日～14日 第68回町村議会議長会全国大会に参加しました。



大会終了後、県選出与党国会議員と意見交換並びに要望活動を行いました。



◇世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録 20周年記念フォーラム

水口副議長

11月30日 吉野町中央公民館にて世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念フォーラムが開催され、関係市町村の取組みを拝聴しました。



◇新年挨拶・奈良テレビ・奈良新聞社

銭谷議長・水口副議長

1月7日・8日
新年の挨拶に近隣町村を、村長と共に奈良テレビ、奈良新聞社を訪れました



◇奈良県町村議会議長会

町村議会議員等研修会

銭谷議長

1月15日
奈良県市町村会館にて奈良県町村議会議長会町村議員



等研修会が開催され、講演は「行政における無人航空機（ドローン）の運用と管理に

ついて」で、本村からは職員4名を含む5名が拝聴しました。

◇奈良県消防協会吉野支部連合出初式

銭谷議長

1月19日 旧天川中学校体育館にて令和7年度 奈良県消防協会吉野支部連合出初式が、消防団員215名、消防車両20台が集結し厳かに出初式が挙行されました。



議員活動

行政委員会・村内行事

◇天川小中学校・幼稚園合同運動会

全議員

9月28日 天候にも恵まれ、天川幼稚園・天川小中学校の合同運動会が開催されました。保育園児、幼稚園児・学校の児童・生徒の元気な姿を見学させていただきました。



◇月例出納監査

堀井議員

10月21日、11月26日の各日、天川村役場会議室にて月例監査が行われました。各支出が適切であるか、添付書類の根拠は正確かといった点に着眼を置き監査が行われました。



◇きずなサロン

水口副議長

11月13日 きずなサロンが開催され、うだアニマルパークへ行ってきました。



た。参加者は動物たちに触れ楽しい一日を過ごしました。

12月18日には参加者で正月用の寄せ植えを作成しました。

◇区長連合会

銭谷議長・水口副議長

12月20日 今年最後の区長連合会が開催されました。

◇新年各区の年賀

銭谷議長・水口副議長

1月7日～16日 村内各区等の新年年賀を議員控室にて受けました。区長をはじめ区役員の方から区内の状況や要望、陳情をお聞きし、3月議会中に現場を視察することになりました。



▼7日南和広域医療企業団▼9日 広瀬区、洞川財産区、沢原区、川合区▼10日 塩野区、中越区、坪内区、栃尾区▼15日 和田区、南日裏区▼16日 九尾区、中谷区、庵住区、籠山区、山西区、北小原区

20日以降にご挨拶の区は次号にて掲載します。

◇天川村消防団出初式

全議員

1月12日 山村開発センターにおいて天川村消防団出初式が挙行され出席しました。団長をはじめ団員の皆様には、村民の生命と財産を守り、安全・安心に暮らせる村づくりをお願いします。



議員活動

一部事務組合

◇南和広域医療企業団議会

銭谷議長

10月22日 南和広域医療企業団議会が奈良総合医療センターにて招集されました。

◇さくら広域環境衛生組合議会

今西勉議員・今西行雄議員

10月30日 さくら広域環境衛生組合議会がさくら美化センターにて招集されました。

◇南和広域衛生組合議会

堀井議員

11月1日 南和広域衛生組合議会が大淀町役場4階にて招集されました。

天川村議会議員選挙

◇天川村議会議員選挙 告示

11月19日 天川村議会議員選挙が告示され、山村開発センターにて立候補受付が行われました。

◇天川村議会議員選挙 投開票

11月24日 天川村議会議員選挙の投票が7:00~18:00の間、村内7か所の投票所にて、開票は同日20:00から山村開発センター大ホールにて行われました。

◇天川村村議会議員選挙 当選証書附与式

11月25日 山村開発センター3階301会議室にて、天川村議会議員選挙当選証書附与式が行われ、当選人に当選証書が渡されました。

天川村議会

◇今西行雄議員勇退

今西行雄議員が令和6年12月15日の任期満了をもって勇退されました。

今西行雄議員には2期8年間、村議会並びに地域のためご尽力いただきました。

ありがとうございました。



◎あいさつ状について

公職選挙法において年賀状等のあいさつ状は禁止されております。

処罰の対象となりますので議員からのあいさつ状は控えさせていただいておりますことご了承ください。

◎議会定例会について

議会定例会は、年4回開催し、次回は3月上旬に開催する予定です。

本会議、常任委員会（総務・経済厚生建設・予算決算審査委員会）を傍聴することができます。

傍聴の事前申込みは不要で、日程は自治体放送、無線放送でお知らせいたします。

◎議会だよりの発行について

年4回発行している議会だよりですが、今回第9号から1月・4月・7月・10月末日の発行とさせていただきますのでよろしくお願いします。

議会だよりに対するご意見・ご感想・ご要望がございましたら、議会事務局までご連絡いただければ幸いです。

発行：天川村議会 編集：天川村議会事務局

〒638-0392 吉野郡天川村大字沢谷60番地

電話：0747-63-0321 FAX：0747-63-0329

メール：gikai@vill.tenkawa.lg.jp